

## アジア・大洋州地球科学学会 (AOGS) の共催 およびセッション提案についてのお知らせ

この度、アジア太平洋地域の各国が集まり、この地域の地球科学各分野が一堂に会して議論を深めることを目的としてアジア・大洋州地球科学学会 (Asia Oceania Geosciences Society: 略称 AOGS) が結成されました。その第1回年会在2004年7月5日～9日にシンガポールで APHW (Asia Pacific Association of Hydrology and Water Resources) の第2回年会和合同で開催されます。日本気象学会は、AOGS 事務局からの依頼に応じて、このシンガポール会議の共催団体となることを決定しました。気象学会会員でこの研究

集会にセッションの提案を希望する方は、締め切りが7月15日に延期されましたので、積極的に参加して下さい。AOGS の詳細については <http://www.asiaoceania.org/> をご覧下さい。また、セッションの提案を行った方は、その内容を

気象学会理事長

廣田 勇 [hirota@kugi.kyoto-u.ac.jp](mailto:hirota@kugi.kyoto-u.ac.jp) と

国際学術交流担当理事

住 明正 [sumi@ccsr.u-tokyo.ac.jp](mailto:sumi@ccsr.u-tokyo.ac.jp)

にもご連絡下さい。



## アジア初で盛会が期待される札幌総会始まる

6月30日(月)を初日として、7月11日までの2週間、札幌においてIUGG2003総会が開催されます。参加登録者数は4300人を超える見込みで、盛会が期待されます。会場においても登録受付がありますので、未登録の人は当日現地にて登録して下さい。

今回の総会は、アジアで初めてということもあって、海外からの参加者も多く、活発な研究交流の場になるでしょう。天皇后両陛下をお迎えしての歓迎式が7月2日に挙行されます。ただし、実際の研究発表等は6月30日から始まります。

プログラムの全ては、IUGG2003のホームページで確認できます。日本気象学会のホームページから関係のリンクで、そのページに入ることもできます。

「天気」5月号の掲載分の後、IUGG 総会に(学会事務局を窓口として)寄せられた個人献金は、次の通りです。なお、寄付受け付けの期限は6月30日ですが、その後においてもお受け致しますので、ご協力下さいますよう宜しくお願い申し上げます。詳細については天気2月号と4月号をご覧下さい。

\*対象1 青木 孝, 白木正規, 余田成男, 中村 勉  
(以上4名, 小計 2万7千円)

\*対象2 佐藤康雄, 藤部文昭, 岩崎俊樹, 津田敏隆,  
吉村 純, 古川武彦, 伊賀啓太, 野田 彰,  
今須良一, 中村晃三。

(以上10名, 小計 24万5千円)

累計 108万7千円